

・ Google スプレッドシートを活用し、単元計画、学習の成果物、振り返りをスタディログとして蓄積した。このシートは、個別に時系列で記録するとともに、学級内で共有されており、他の生徒が記入したシートを相互に参照できるようになっている。各教科の特性に応じた項目を設定しているが、校内で共通した運用を進めた。

Work				ステディ・ログ 自分の成果物をアップロードして、今後の活動で活用しよう			
音読録音	本文理解	言語活動		音読録音 (ファイル)	言語活動	自己 評価	本時の できたこと・頑張 次につながる
						B	アフレコにチャレンジすることに少ししか取り組むことができなかったが、言語の読み方を先生に聞くようにできたので良かった。
				Record (o...)	IMG_2024...	A	今日、残りのタスクをきなかったけど、言語理由や現状、したいことをきたで良かったです。
					IMG_20241129_100805.jpg	B	今日、3つのタスクを終えたけど、4時間何をするできませんでした。次は、今いきたいと思います。
				IMG_2024...		A	今日、英文の一段落とどができたし、題名も次は、5段階くらいまで頑張りたいです。また、
				Record (o...)		B	今日、第5段落まで内容かつたけど、家で何をの見過しを考えるとす。次は、感想を保持す
				IMG_2024...		A	今日、本文を読んだ感想これからどうするかにができました。感想を係代名詞などを使って
					データ抽出	A	今日、パフォーマンスすることができたのでパフォーマンステストなので、発表をスムーズにス
				VID 2024...	IMG 20241211 114453.jpg		今日、パフォーマンス

振り返りシート（英語）

単元計画と1時間ごとのルーブリックをあらかじめ生徒と共有し、生徒が各自ゴールまでの見通しをもって、学習を進めていくことができる。
また、「多面的」「関係付け」「比較」「条件制御」といった理科の考え方から自分に合った方法を選択できるように工夫した。

成果物は英文の直接記入の他、音読やプレゼン資料はリンクを記入することで多様な表現に対応した。生徒は随時画面を確認しながら、相互にヒントとして学習を進めることができた。また、学習の進捗状況によって、情報の授受をタイミングを計りながら学習を進める生徒の姿も見られた。